

よく似たグレープフルーツより美味しい！「かわちばんかん河内晩柑」



1. 果実の出荷時期と特長

出荷時期	3月下旬から7月中旬まで
特長	外観はグレープフルーツに似ていますが、苦みは少なく、ほんのり甘い爽やかな味わいです。
備考	愛媛県は日本一の「河内晩柑」の産地です（平成20年産）。多くの呼び名を持ち、愛媛県内でも産地によって、「美生柑」 <small>みしようかん</small> 、「愛南ゴールド」 <small>あいなん</small> 、「宇和ゴールド」 <small>うわ</small> 、「ナダオレンジ」などの商品名で販売されています。

2. 果実の食べやすさ

果皮	<p>①：手で簡単にむけます。</p> <p>2：手でむけますが、ややむきにくいこともあります。</p> <p>3：手でむくのが大変です。ナイフなどをご利用下さい。</p>
袋	<p>1：薄く、食べてもほとんど気になりません。</p> <p>2：やや薄く、袋ごと食べることができます。</p> <p>③：厚く、口に残ります。袋をむいてお召し上がり下さい。</p>
種	<p>1：ありません（まれに少量あることもあります）。</p> <p>②：あります。</p>

3. 来歴

1920年頃に熊本県河内町（現：熊本市）の西村徳三郎氏の宅地に発生した文旦ぶんたんの血を引く偶発実生で、1935年に同町の鑪一馬氏が発見しました。

※父母世代不明のため、3世代系譜図は省略